

誰もが私らしく過ごせる場所

ORANGE CAFE

オレンジカフェ

認知症の方やその家族を支え、住み慣れた地域で安心して暮らせるように、さまざまな活動をしている場があります。

認知症の方もそうでない方も、楽しく集える「オレンジカフェ」を紹介します。

在宅療養推進係 / 5階
☎ (3228) 5785
FAX (3228) 8716

中野区登録オレンジカフェは
このタペストリーが目印



日曜日のランチタイムに

「オレンジカフェアロハ」



ーオレンジカフェってどういう場所ですかー

認知症の方やその家族、近所の方などが気軽に集まり、コーヒーやお茶を飲みながら交流する場所です。カフェによって活動内容はさまざま。どのカフェでも、認知症や介護について相談・情報交換することができます。

カフェ主催者同士で
情報交換する
中野区オレンジカフェ連絡会の
代表もしています



▲取材日は認知症ケア専門士を招いて事例を交えた勉強。知識が深まります

カフェの主催者で、
NPO 法人
ピクニックケア
理事長の
宮原さん

ーどのような活動をしていますかー

毎月第2日曜日に開催しています。利用者もできることは一緒に作業し、昼食を楽しめるのが「アロハ」の特長。可能な方は、調理もします。利用者もボランティアの方も、対等な関係でいられます。

ー活動を通して実感した、利用者などの変化はありますかー

地域の方が、認知症への理解を深めるきっかけになったと思います。その結果、認知症の方に合わせてゆっくりと会話ができるように。利用者も、自分を理解してもらえる安心感を抱きながら役割を持って参加するため、みなさんが担い手や受け手の分け隔てなく達成感を得られていると感じます。



◀この日のメニューは冷やし中華。おいしい食事に自然と笑顔になります



「おいしい」の一言が
私たちの原動力です

気配りが得意で、
会話を盛り上げています



西浦さん

利用者に聞く、「アロハ」のいいところ

新しい友人との出会いや旧友との思わぬ再会。ボランティアの方も一生懸命活動していて、いい刺激をもらっています。専門職の方もボランティアの方も優しい方ばかりで、居心地が良いです。

食事の前にはみんなで楽しく
座ってできる運動も



福祉関係の専門職の方が中心

「オレンジカフェ in モモガルテン」



今年1月から毎月1回オレンジカフェを開催。地域の方の居場所であり、専門職の方の勉強の場にもなっています。

認知症について気になることも気軽に相談できます。



◀日頃の悩みなども気軽に話せます



カフェの主催者で、
介護支援専門員の
嘉山さん

楽しく歌って認知症予防

「小湊ホームスマイルcafé」



利用者の作った替え歌を楽しく合唱。世間話をするなど和気あいあいと活動しています。毎週火曜日に開催。ぜひお越しください。



▲利用者が作った絵入りの歌詞カードや紙皿

◀身ぶり手ぶりを交えて合唱

手書きの看板が目印です